

3Ecafeプロジェクトチーム

発表者：3Ecafeプロジェクトチーム代表
筑波大学 理工学群 化学類 3年 齊藤啓太

3Ecafeプロジェクトチームとは？

- ▶ 3Eフォーラムの立ち上げに併せて、筑波大学生を中心とした有志が2008年に設立
- ▶ 3Eをテーマに、講演＋交流＝3Eカフェ の企画・運営
- ▶ 現在は、B1～M2を中心に十名程度で活動

What is 3E カフェ？

▶ 3E を切り口として

Environment 環境

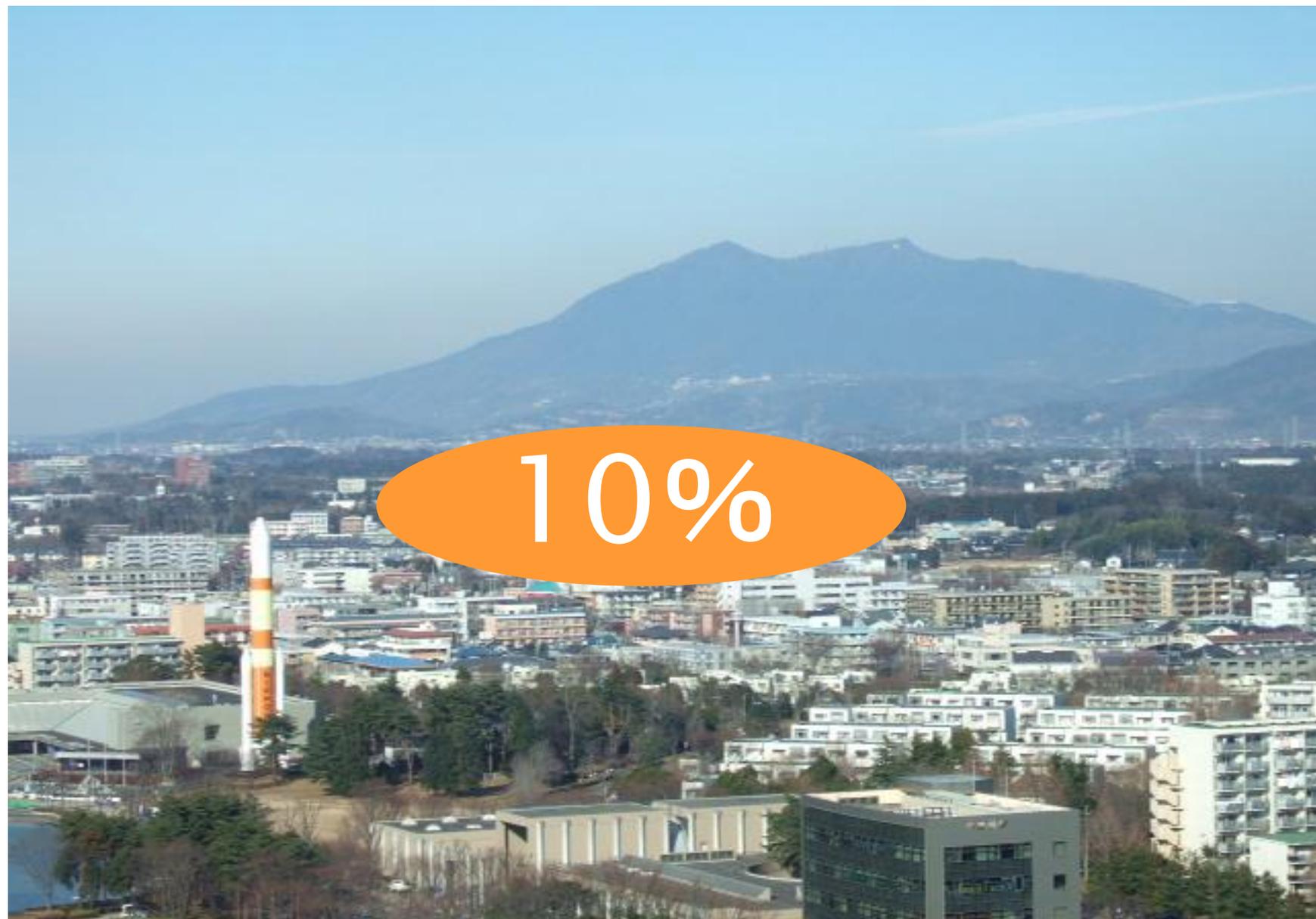
Energy エネルギー

Economy 経済

▶ カフェ のように気軽に交流できる場

3Eをテーマに、学生・市民・専門家が
共に学び、つながる場

なぜ学生が活動するのか？



つくば市の人口に占める学生の割合

- ▶ つくば市の人口の約10%が学生
⇒この10%の力を上手く発揮できないだろうか
- ▶ 大学生は、4・6年間のつくば市での生活
⇒活動を通して、社会への貢献と自身の成長

学生の活動の原動力

- (1)社会への貢献
- (2)活動を通じた自身の成長



3Eフォーラムに
学生の力を活かしたい

3Ecafeの結成

3Ecafeの役割

(1)学生の関心を高める

⇒ 学生・市民の3E分野への関心を向上
参加者間で新たな関係を構築

(2)学生の視点

⇒ 3Eカフェで得たアイデアや視察をフィードバック

(3)学生の立場を活かす

⇒ 立場にとらわれずに、思い切った提案が可能
学生のフットワーク活かし、3Eフォーラムや様々な団体と協力

活動(1): 3Eカフェの企画・運営

- ▶ 3Eカフェの開催17回のカフェを開催



ゲスト講演



十 参加者間の交流

最近で扱ったテーマ

- ▶ 第17回 「3E city × 3E cafe」
3Eフォーラムと3Ecafeの活動の紹介
- ▶ 第16回 「エコつく ~学生がつくるエコシティつくば~」
エコシティつくばのまちづくり
- ▶ 第15回 「環境で描くキャリアパス」
環境ビジネス
- ▶ 第14回 「学園祭企画 学んでお茶する環境カフェ」
環境教育

3Eで得たアイデアの実現例

2011年 つくば環境フェスティバルに高性能自転車試乗会を出展



第13回カフェ「Let's ちゃりレボ」



カフェで得たアイデアを研磨



環境フェスティバルに提案



市役所・民間企業に協力の呼びかけ



試乗会の実現

活動(2): 3Eフォーラムとの連携

- ▶ バイオマスTFにメンバーとして参加



バイオマスTF活動への参加



アジア・オセアニア藻類サミットに参加

つくばサイエンスコラボ 3Eフォーラムと合同ブースで出展



親子連れや子供を対象に、
環境クイズ・3Eフォーラムでの取り組みの紹介を実施

その他の活動： 環境先進都市や大学への視察

- ▶ 2010年 環境先進都市 ポートランドへ視察
 - 先進的な交通体系
 - ポートランドにおける学生の役割

- ▶ 2012年 エコ大学 三重大学へ視察
 - 大学での環境への取り組み
 - 学生の取り組み

⇒ 学生の視点から筑波大学やつくば市にフィードバック

視察して感じたこと

▶ ポートランド 視察より

「学生は血液の役割」

優れた機関が数多く存在しているがつながりが希薄
学生の立ち回りを活かして各機関が相乗的に活動

▶ 三重大学 視察より

「学生が主体となって取り組む姿勢」

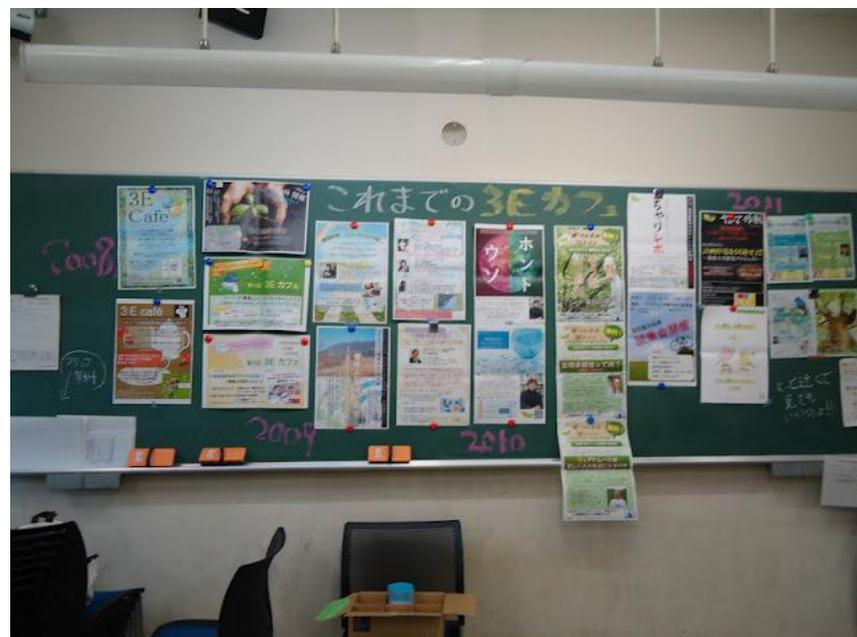
環境ISO委員会：学生30名程度が中心メンバー
授業の一環として単位認定

その他の活動：学園祭への出展

学生・市民の方に3Ecafeの活動を紹介



視察成果の発表



これまでの活動の紹介

今後の展望

- ▶ 継続的な3Eカフェの開催

2012年度、創設メンバーが卒業し、新しい形へ

- ▶ 3Eカフェを通じて、学生の力を活かす起点づくり

学生団体がつながり、協力する場を積極的に作り出す

- ▶ 3Eフォーラムと関連したカフェの開催

筑波大学・3Eフォーラムが進める藻類利用など、

低炭素社会への取り組みを学生・市民の方へアピール

まとめ

学生が関わり

まち・人が共に成長する

エコシティつくば

まちが人を育て、人がまちを育てる

ご清聴ありがとうございました。